

**老齢厚生年金 加給年金額加算開始事由該当届 (生計維持申立書)**

54	*基礎年金番号(10桁)で届出する場合は、左詰めでご記入ください。									
受給権者	① 個人番号(または基礎年金番号)および年金コード									
	個人番号(または基礎年金番号)									
										年金コード
② 生 年 月 日										日
昭 和 5										年
										月
										日

下 記 の 者 は 私 が 生 計 を 維 持 し て い ま す 。

加給年金額の対象者	③ 配偶者および子の氏名	④ 生 年 月 日	⑤受給権者との続柄	⑥障害の状態にありますか	
		明大昭平令 ・ ・ ・ 1 3 5 7 9	年 月 日	配偶者 子 ・ 1 2	ある・ない
		昭平令 ・ ・ 5 7 9	年 月 日	子 2	ある・ない
		昭平令 ・ ・ 5 7 9	年 月 日	子 2	ある・ない
		昭平令 ・ ・ 5 7 9	年 月 日	子 2	ある・ない

※ 年金額改定 54	改 定 年 月 日	事 由	※太枠の中をご記入ください。
	年 月 日	37	

令和 年 月 日 提出

郵便番号 □□□-□□□□

住 所

受給権者 (フリガナ)

氏 名

自宅の電話番号 ( )-( )-( )

(注) この届書は、日本年金機構より受給権者宛送付した「国民年金・厚生年金保険・船員保険 年金受給権者現況届(生計維持申立書)(ハガキ様式)」または「老齢厚生年金 加給年金額加算開始事由該当届(生計維持申立書)(ハガキ様式)」を紛失等した場合に提出してください。

なお、「国民年金・厚生年金保険・船員保険 年金受給権者現況届(生計維持申立書)(ハガキ様式)」を紛失等した場合は、「年金受給権者現況届(新・旧)(ハガキ様式)」をあわせて提出してください。

(裏面の「記入上の注意」をよく読んでからご記入ください。)

## 記入上の注意

太枠の中をご記入ください。（※印欄には、記入しないでください。）

④の年号は、該当する文字を○印で囲んでください。生年月日は、たとえば、昭和16年6月5日

生まれの場合は

明	大	昭	平	令		年		月		日
1	3	5	7	9	1	6	0	6	0	5

のようにご記入ください。

③、④、⑤および⑥は、加給年金額の対象者についてご記入ください。

「加給年金額対象者」とは、老齢厚生年金の受給権を取得した当時（昭和16年4月2日以後に生まれた男子および昭和21年4月2日以後に生まれた女子で、特別支給の老齢厚生年金の受給権を有する方にあたっては、特例支給を受けることができることとなった当時）生計を維持し、かつ、次のいずれかに該当する方をいいます。

1. 配偶者（事実上の婚姻関係にある方を含む。）
2. 18歳到達日以後の最初の3月31日までの間にある子
3. 厚生年金保険法または国家公務員共済組合法の障害等級の1級または2級に該当する障害の状態にある20歳未満の子

⑤の続柄は、該当する文字（配偶者・子）のいずれかを○印で囲んでください。

なお、「子」を○で囲んだ方は、⑥についてもご記入ください。

◎黒インクのボールペンで記入してください。